第26回ディスプレイ国際ワークショップ

The 26th International Display Workshops (IDW '19)

主催： 映像情報メディア学会（ITE）、The Society for Information Display（SID）

協賛（予定）： 電子情報通信学会、照明学会、電気学会、画像電子学会、日本バーチャルリアリティ学会、日本化学会、電気化学会、応用物理学会、日本人間工学会、日本液晶学会、日本画像学会、高分子学会、International Electrotechnical Commission、日本光学会、自動車技術会、日本視覚学会、計測自動制御学会、情報処理学会、人工知能学会、ヒューマンインタフェース学会

会期：2019年11月27日（水）～　29日（金）

会場：札幌コンベンションセンター（北海道 札幌市）

会議の構成：

本会議は、ディスプレイ技術分野の国際ワークショップとして3日間の会期で開催致します。初日の基調講演は、シャープ株式会社 ディスプレイデバイスカンパニー 開発本部本部長 伊藤康尚様より同社が現在取り組んでいるディスプレイ技術の最新動向に触れて頂きながら、研究や技術といった学術的かつ専門的な観点で、総論的に将来を示唆したご講演を頂きます。続いて、マツダ株式会社 統合制御システム開発本部 情報制御モデル開発部 大池 太郎様より多くの自動車製造企業が取り組んでいるコクピットHMIに関して俯瞰し、同社が考える人間中心のクルマ創りについて御講演頂きます。更に、MicroLEDの分野で著名な香港科学技術大学のKei May Lau 教授より基礎・応用研究について包括的にかつMicroLEDの優位性と将来の可能性について御講演頂きます。また、Starkey Hearing Technologies社のAchin Bhowmik氏からAIやディープラーニングによる画像認識および認知とDisplayの関係について御講演頂きます。なお、今年は新しい技術のためのトピカルセッションとして、Artificial Intelligence and Smart Societyを設けます。また、今年度は、日韓台を巡回する国際会議であるThe 11th International Conference on Three Dimensional Systems and Applications (3DSA)との共催となります。本会議では、複数の技術分野に関係する下記の4つのスペシャルトピックス(1) AR/VR and Hyper Reality、 (2) Automotive Displays、(3) Micro/Mini LEDs、(4) Quantum Dot Technologiesに関する発表を特に歓迎し、集中的な発表の場を設けます。  
 本年度も、昨年好評であった発表者によるInnovative Demonstration Session　（I-DEMO）を引き続き設け、発表内容の大規模な展示の場を提供いたします。  
詳しくはhttps://www.idw.or.jp/　をご覧ください。

会議用語：　英語

参加申込み：URL https://www.idw.or.jp/

各種期日：

|  |  |
| --- | --- |
| Technical Summary投稿締切日 | 6月19日 |
| 論文採否通知 | 7月22日 |
| Camera-Ready予稿締切日 | 9月 4日 |
| Late-News予稿締切日 | 9月17日 |
| 早期割引参加登録締切日 | 10月25日 |
| 事前参加登録締切日 | 11月15日 |

問い合わせ： IDW '19 事務局（バイリンガル･グループ内）

〒102-0074　東京都千代田区九段南3-3-6

TEL： 03-3263-1345　　FAX： 03-3263-1264

E-mail：[idw@idw.or.jp](mailto:idw@idw.or.jp)